

	高知大学 農学分野
学部等の教育研究 組織の名称	農学部（第1年次:170） 大学院総合人間自然科学研究科農学専攻（M:59） 大学院総合人間自然科学研究科黒潮圏総合科学専攻（D:6）
沿 革	昭和24（1949）年 高知大学農学部を設置 昭和43（1968）年 大学院農学研究科修士課程を設置 平成4（1992）年 農学部の全学科を改組 平成16（2004）年 大学院黒潮圏海洋科学研究科設置（後期3年博士課程） 平成20（2008）年 大学院総合人間自然科学研究科に改組
設置目的等	<p>昭和24（1949）年に新制大学の農学部として、設置された。その後、順次、学科が整備された。</p> <p>昭和43（1968）年には、森林・耕地・海などの多様で豊かなフィールドを背景にして、一次産業の高度化、林業・林産業の活性化、水産資源の育成・管理、一次産業の基盤整備、防災、環境修復・保全、機能性食品等の分野の発展等に寄与し、高度な専門教育を実践すること目的として、高知大学大学院農学研究科（修士課程）が設置された。</p> <p>昭和60（1985）年には、愛媛大学及び香川大学の協力のもと愛媛大学大学院連合農学研究科（後期3年博士課程）が設置された。</p> <p>平成4（1992）年には、農林水産業及び農学を巡る環境の変化に対応することを目的として、農学部の全学科を改組した。</p> <p>平成16（2004）年には、黒潮圏に関連する資源、環境・社会、健康医科学を中心とした様々な専門分野を、総合的・学際的に研究・教育することを目的として、大学院博士課程の独立研究科黒潮圏海洋科学研究科が設置された。</p> <p>平成19（2007）年には、農林水産業の区分けをもとにして編成された既存の5学科から、多様化した社会の要請・学生の卒業後進路に対応するコース編成を目的に現在の1学科8コース制に改組した。</p> <p>平成20（2008）年の大学院総合人間自然科学研究科の改組設置により、農学専攻においては、各分野で高度の専門技術を修得させ、専門技術者又は研究者として自立できる人材、国際的に活躍できる専門職業人及び先端研究を通して各界の中心を担う人材を育成する。また、博士課程黒潮圏総合科学専攻は、従来の専門分野に「食と看護」を加え、総合的・学際的に「黒潮圏科学」を教育研究している。</p>

強みや特色、
社会的な役割

高知大学は、高知県を中心とした南四国地域並びに黒潮流域圏の豊かな自然と風土のもとで、安全な食料の確保、環境の保全及び生物資源の生産と有効利用等を農学分野の使命と位置付け、これらを自由闊達な創造力と行動力をもって実践し、地域社会と国際社会の健全な振興に寄与することを目指し教育、研究、社会貢献に取り組んでおり、以下の強みや特色、社会的な役割を有している。

- 学部においては、幅広い教養及び農学分野に関連する専門能力を身につけ、山から海までの広範なフィールドにおける実践学習を展開し、人と環境が調和のとれた共生関係を保ちながら持続可能な社会の構築を志向する人材を育成する。また、大学院においては、高度な専門的知識・技術と指導力を有し、特に博士課程では、学際的な視野に立って問題発見できる能力、解決策を広く国内外に発信できる能力の育成及び独創的で高度な研究能力を有する先導的な人材育成の役割を果たす。
- 学内施設のみならず自然環境を利用した体験型のフィールドサイエンス実習・海外フィールドサイエンス実習、専攻や領域横断的に修得させる準専攻（修士課程）、領域横断的・文理統合的課題探究力を身につけさせる専攻（博士課程）等の特色ある教育を進めてきた。今後は、これらの実績を生かすとともに、海洋教育の更なる充実を目指す等、農林水産学・海洋資源科学関連分野において、地域社会・国際社会で現場主義に立って活躍できる人材を育成する学部・大学院教育を推進する。
- 「気候変動を考慮した農業地域の面的水管理・カスケード型資源循環システムの構築」や「魚毒による食中毒リスクの評価法開発」を始めとする特色ある研究、「植物健康基礎医学」等の高い研究実績、更に黒潮流域圏を中心とした海外の諸研究機関との交流実績を生かし、農学・海洋学分野の研究を推進し、我が国地域社会の発展や国際社会における農学分野の発展に寄与する。
- 県の産業振興計画検討委員会委員長や南海地震対策に関連する審議会を始めとし、関係自治体の審議会等への参画、県との共同による「こうち新施設園芸システム」の開発、産学官連携プロジェクトによる「革新的な水・バイオマス循環システムの構築」等、地域社会に貢献してきた実績を生かし、高知県を始めとする周辺地域や黒潮流域圏を中心としたアジア・モンスーン地帯の農林水産業、食品産業の振興等に寄与する。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">○ 修士課程の社会人選抜の導入や土佐フードビジネスクリエーター人材創出プログラム等を通じて地域社会に貢献する人材を育成してきた実績等を生かし、社会人の学び直しを推進し、高知県を始めとする周辺地域の農林水産業、食品産業の振興と地域協働教育に寄与する。○ インドネシア3大学との連携（SUIJI）及び農学コンソーシアム四国の特色ある教育を進めてきた連携実績を基に大学間連携の発展を図る。 |
|--|--|